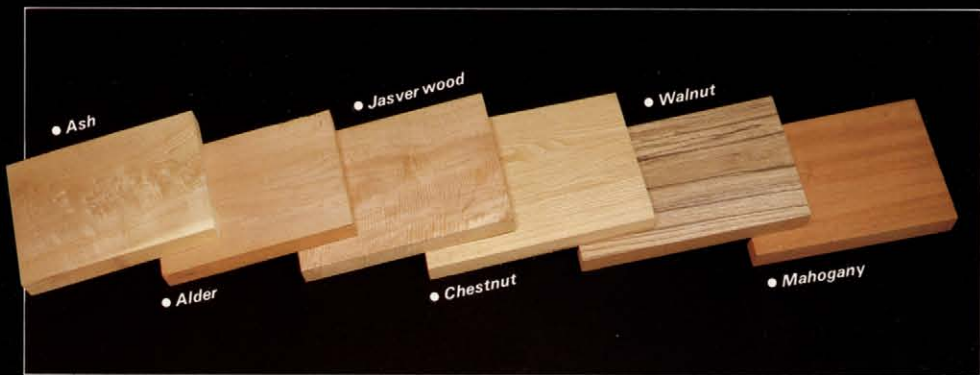


WOOD PARTS

ボディ材

ESPでは、個性的な音質とルックスの“エキゾチック・ウッド”を長年ナチュラル・シーズンングしています。そして、乾燥状態、音質を丹念にチェックし、セレクトしたものを製品として送り出します。十分乾燥を行なわれてない材は、音ヌケが悪かったりネジレやソリの原因となりかねません。

材の特性や音質などを十分把握した上で、好みの材と好みのパーツを組み合せ、さらにはボディ&ネック型状などを研究して、オーダーメイドでギター&ベースを創るのも良いでしょう。



●ジャスパーウッド

近年最高のボディ材として高く評価されているジャスパーウッドは、そのほとんどにタイガー・ストライプのような美しい模様があるのと、まるでかきでいてシンのある、アッシュやアルダーでは望めない、メイプルほどキンキンせず、マホガニーほど甘くない中低域音に特徴を持ったトーンが魅力。重量も適度。

●チェスナット

アッシュに似た木目、重量をしているが、高域音は鋭く、中低域音も太く安定感のある弾力性のあるトーンをしている。ギターに使用した場合は、フラットで太さのあるトーン、ベースに使用した場合はトレブリーで弾力性のあるトーンになる。

●コア

古くはアコースティック・ギターやウクレレなどの高級材として使用されていたものだが、近年はソリッド・ボディ・ギター用の材として高く評価されるようになった。硬質ながら割れ合い軽度で、音質は暖かくねばりのあるトーンを特徴とする。

●メイプル

ネック材として多く使用され、音の立ち上がり良く、クリアでマイルドなトーンを特徴とする材で、一般的に硬質でウエイトは重い。最近では、ウエイトが過度なものをボディ材としても使用し、そのひのひの良いアタックの強いハッキリとしたサウンドは、エフェクターを過した時にもモヤけることのない輪郭のハッキリとしたトーンを保ち、好評です。

メイプルには、フィガード・メイプルと呼ばれる美しい模様をしたものがあり、そのルックスからタイガー・ストライプ・メイプルとかキルレッド・メイプル、バースアイ・メイプルと呼ばれるたりする。これらの材は、特に気象条件の悪い、厳しい環境で育った材で、通常のものよりも繊維密度が濃く、さらにサステーンやアタックに優れている。

●ウォルナット

薄茶色の木肌とアタックの強いハッキリとしたトーンを特徴とし、硬めで重めの重量の材。ボディ材はかりでなく、ネック材などにも使用される事が多い。スタジオ・ミュージシャンなどに特に評判の良い材です。

●マホガニー

レス・ポール・モデルのボディ・バック材と

して有名だが、近年はその独特の深く暖かみのあるトーンの中低域音を特徴とするトーンとハムバックング・ピックアップのネバっこいサウンドを組み合わせたストラト・タイプ、テレキャス・タイプのギターも一部ミュージシャンの間で好まれている。ラウドネスの高域音が使用しているランダム・スターにもマホガニー・ボディのものがある。重さは軽量。クリアな高域音を望む場合、メイプルとラミネイトすると良い。

●アッシュ

今日最も多くのメーカーがボディ材として使用してると思われる材だが、アッシュ材にも色々種類があり、一般的にカナディアン・アッシュ、ノース・アメリカン・アッシュは過度の重量と音ヌケの良さを特徴とし、しかも高・中低と音バランスも良い。近年のストラトなどに使用されているホワイト・アッシュは、重量も重く、硬くクリアなトーンを特徴としている。

●アルダー

フェンダーが50年代～60年代にかけて一時期ボディ材として使用していた材として知られ、いわゆる枯れたドライな中域音を特徴とする音質の為、オールトーンを求める人には最適だ。重量も軽め。

CUSTOM-MADE FULL CHOICE SYSTEM

ESPでは、ボディ&ネック材の形状、材質から、ピックアップ、ブリッジ、ペグ、そしてフィニッシュ・カラーまで指定できるフル・チョイスのオーダーメイド・システムで、ミュージシャンの微妙なオリジナリティ、プレイビリティに添えています。(詳しくはESPもしくはESP特約店にお問い合わせ下さい。)

BRIDGE

フリッカー、F・ローズ、ケーラー、シンクレアからスタンダードなシンクロ、チューン・O・マチックまで好みで指定する事が出来ます。

NECK

ネックの材質は、メイプルはもちろん、ウォルナットやローズの地ワンピースものなどもあります。また、指板もエボニー、ローズ、メイプルと好みでセレクトできます。



HEAD

ヘッドの形状は、スタンダードなものから個性的なオリジナルのものまで、また、ペグもロードマチック・タイプ、カヴァード・タイプなど好みでセレクトできます。



246 CUT



STAR CUT



QUEEN CUT



SCALLOP NECK

BODY

ボディはアッシュ、アルダーといったスタンダードなものから、ジャスパーウッド、ポプラ、チェスナットといった個性的な材まで、また形状についても個々のアイディアを活かしたものを実現させる事が可能です。

PICKUP

E・ギターの心臓ともいえるピックアップも、ESP、S・タンカン、シェクター、EMGなど好みのものからセレクト出来ます。



DEEP CUTAWAY



Neck グリップ (シェイプ)

スタンダードU



基本的なシェイプで、クセのないノーマルなタイプ。オールマイティであり、どんなジャンルの音楽にも使用する事が可能だ。

オールドV



オールド・フェンダーに使用されていたシェイプで、別名“三角ネック”とも呼ばれ、山の部分がとがり、左右を削ってあるので小さい感じがする。

SV(TakasakiV)



オールドVをさらに鋭角にしたシェイプで、ラウドネスの高域発音用のスタイル。使い慣れないうちはちょっと弾き辛いですが、使いこなせば使用感バツン。

SU



スタンダードなUシェイプを全体にラズクした感じでフィット感バツン。女の人にもおススメ。

UC(V・ヘイレン・シェイプ)



Uシェイプの極端ともいえる、ラズク、平たいシェイプで、エドワード・ヴァン・ヘイレンをはじめ、最近のギタリストに愛用者が多い流行のタイプ。